

関東食料・農業・農村をめぐる事情

関東農政局



令和 5 年 1 0 月

農林水産省

【表紙の写真】

農や里山のいとなみと鉄道・路線バスフォトコンテスト 関東農政局長賞

糸賀一典さんの作品「いつもの水張り田を行く」 撮影場所：茨城県大子町

※ 農や里山のいとなみと鉄道・路線バスフォトコンテストの詳細内容はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kanto/press/kikaku/230228.html>



【利用上の注意点】

「関東」とは、関東農政局が管轄する茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県及び静岡県である。

目 次

第1章 関東管内の食料・農業・農村の現状

(1) 関東管内の農業の特徴	1
(2) 関東管内の農業に係る指標	1
(3) 国内最大の食料消費地	3
(4) 気候等の自然条件	4
(5) 主要農畜産物の生産等の状況	5
(6) 食料の販売環境、物流等の状況	7
(7) 担い手の状況	10
(8) 農地の状況	11

第2章 主要課題に係る関東管内の取組

第1節 みどりの食料システム戦略

1 現状の課題と政策の方向	14
2 関東管内の取組状況	14
(1) みどりの食料システム戦略の着実な推進	14
ア より持続性の高い農法への転換に向けた取組の推進	14
イ 耕畜連携による資源循環の取組の推進	20
ウ 環境保全型農業直接支払	22
(2) みどりの食料システム戦略の幅広い理解の浸透	24
ア 消費者への普及啓発等の対応	24
イ 加工・流通業者等の食品産業事業者の対応	25
ウ 学生への普及啓発等の対応	25
エ その他横断的な対応	25

第2節 人・農地制度の見直し

1 現状の課題と政策の方向	27
2 関東管内の取組状況	27
(1) 地域計画の策定に向けた支援	27
(2) 担い手への農地の集積・集約化の支援	27

第3節 農林水産物・食品の輸出促進の取組

1 現状の課題と政策の方向	28
---------------	----

2 関東管内の取組状況	28
(1)輸出産地の育成・展開の支援	28
(2)農林水産物・食品輸出プロジェクト(GFP)の推進	29
(3)海外販路開拓に関するオンラインセミナーの取組	29
(4)知的財産の流出防止、規格・認証の国際化対応	31

第4節 生産資材・原材料高騰、肥料・飼料高騰対策の取組

1 現状の課題と政策の方向	33
2 関東管内の取組状況	33
(1)肥料価格高騰対策と、国内肥料資源の活用拡大	34
(2)関東農政局管内における汚泥肥料の活用推進プロジェクト検討会	35
(3)配合飼料価格高騰緊急対策事業	36

第5節 生産基盤の強化と経営所得安定対策の着実な実施

1 現状の課題と政策の方向	37
2 関東管内の取組状況	38
(1)農業の持続性の確保に向けた生産基盤の強化	38
ア 需要に応じた生産の推進	38
イ 園芸の生産基盤の強化	39
ウ GAP(農業生産工程管理)の拡大推進	43
エ 農作業安全の推進	45
(2)畜産・酪農の生産基盤の強化	47
(3)経営所得安定対策の着実な実施	49

第6節 スマート農業、eMAFF等によるデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

1 現状の課題と政策の方向	50
2 関東管内の取組状況	50
(1)スマート農業の実装に向けた取組を推進	50
(2)スマート農業に対応した基盤整備を推進	51
(3)eMAFF等によるデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進	54

第7節 食の安全と消費者の信頼確保

1 現状の課題と政策の方向	55
2 関東管内の取組状況	55
(1)消費・安全対策	55
ア 食品の安全等に関するコミュニケーションの推進	55
イ 豚熱(CSF)、高病原性鳥インフルエンザへの対応	60

(2)食育の推進と食文化の保護・継承	61
ア 令和4(2022)年度食育月間セミナーを開催	61
イ 令和4(2022)年度食育実践者と連携したオンライン食育体験の実施	61
(3)フードバンク活動の支援(弱者救済対応)	64

第8節 競争力強化・国土強靱化のための農業農村整備の推進

1 現状の課題と政策の方向	65
(1)農業の成長産業化に向けた農業生産基盤整備	65
(2)農業・農村の強靱化	65
2 関東管内の取組状況	66
(1)基盤整備の状況と保全管理	66
ア 農業水利施設等のストックの状況と取組状況	66
イ 農業水利施設の老朽化対策の取組状況	68
ウ 農地整備の現状と取組状況	70
エ 災害リスクから農業・農村を守る防災・減災対策	72
オ 土地改良区の運営基盤強化の促進	74
(2) 関東管内の国営事業等の実施状況	77
(3) 流域治水の推進「農地・農業用水利施設の多面的機能の活用」	80
ア 農業用ダムの活用(事前放流)	80
イ 排水施設等の活用	80
ウ 水田の活用(田んぼダム)	81
エ ため池の活用	81

第9節 農山漁村の活性化

1 現状の課題と政策の方向	83
2 関東管内の取組状況	84
(1)日本型直接支払の実施	84
ア 多面的機能支払い	84
イ 中山間地域等直接支払	86
(2)棚田の振興	88
(3)農村の活性化	92
ア 農山漁村発イノベーション	92
イ 農泊の推進	94
ウ 農福連携の推進	98
エ 都市農業の多様な機能の発揮	100
オ 農業農村の情報通信環境の整備	102
(4)鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進	110

巻末参考

- 1 令和3(2021)年度表彰受賞者等のリスト(関東管内)……………113
- 2 農業遺産の認定地域等のリスト(関東管内)……………118
- 3 地理的表示(GI)の登録状況(関東管内)……………120
- 4 指定棚田地域及び指定棚田地域振興活動計画(関東管内)……………121
- 5 「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」認定リスト(関東管内)……………122

各都県の事例、コラム、表彰等紹介

茨城県

- 糖度が高く甘みが強い良食味「行方かんしょ」……………32
- 未来につながる持続可能な農業推進コンクール関東農政局長賞受賞
 - 茨城県立真壁高等学校(桜川市)……………44
- 農地耕作条件改善事業等を活用した区画拡大・スマート農業の導入等による経営規模拡大の取組(河内町)……………52
- 国営かんがい排水事業(那珂川沿岸農業水利事務所)……………68
- かんがい施設の整備による高収益作物の生産拡大(常陸大宮市)……………71
- 農業農村整備優良地区コンクール農林水産大臣賞受賞(常陸大宮市)……………79
- 地域の特産品を使用した加工品の製造・販売による販売額の拡大及び地域ブランドの形成(常陸大宮市)……………93
- 作業アプリの開発導入により障害者の工賃の向上を図る(水戸市)……………99

栃木県

- 環境保全型農業直接支払交付金の取組(那須塩原市、宇都宮市、那須町等)……………23
- 排水機場等を活用した機能強化の取組(国営栃木南部農業水利事業)……………82
- 水田の貯留機能を活用した「田んぼダム」の取組(小山市)……………82
- 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定事例(那須町)……………106

群馬県

- 未来につながる持続可能な農業推進コンクール農林水産大臣賞受賞
 - くらぶち草の会(高崎市)……………18
- 需要に応じた作物転換による高収益化の取組事例(邑楽郡明和町)……………42

埼玉県

- 中山間地域農業の振興に関する取組事例(秩父市)……………87
- 「アクセス良好！眺めも良好！寺坂棚田」(秩父郡横瀬町)……………90

千葉県

- 環境負荷低減と収益性向上を両立した施設園芸モデル産地の取組(千葉市)……………19
- 国営かんがい排水事業(利根川水系土地改良調査管理事務所大利根支所)……………69
- 鳥獣対策優良活動表彰農村振興局長賞
 - 富里市有害鳥獣被害防止対策協議会(富里市)……………112

東京都

- 都市農業の多様な機能の発揮(世田谷区、武蔵野市、小金井市)……………101

神奈川県

- 有機農業者グループによる普及・拡大に向けた技術習得等の取組(平塚市)……………17

山梨県

- グリーンな栽培体系への転換に向けた取組(甲州市他7市)……………15

若手が起点、民間選果場からの輸出で成功！（山梨市）	30
eMAFF地図現地確認アプリによる業務効率化（笛吹市）	54
国営かんがい排水事業（西関東土地改良調査管理事務所）	69
令和4（2022）年度多面的機能支払交付金事業事例関東農政局局長表彰最優秀受賞	

小田川地域農村資源・環境保全推進委員会（韮崎市）	85
--------------------------	----

長野県

需要に応じた生産と経営の多角化による収益力の向上を推進（北安曇郡白馬村）	38
人工授精から肥育出荷までの完全一貫経営（東御市）	48
ため池を活用した雨水貯留の取組（長野県）	82
雪国・飯山での里山体験を地域全体で提供する仕組み作り（飯山市）	97
豊かなむらづくり全国表彰事業の受賞事例（上田市）	105

静岡県

富士朝霧地区における良質堆肥の生産と広域流通（富士宮市）	21
濃厚な黄緑色で、渋みが少なくまろやかな味わい「深蒸し菊川茶」	32
農村地域防災減災事業（防災重点農業用ため池緊急整備事業）の取組状況（牧之原市）	72
LPWA無線基地局の配置計画事例（袋井市）	104

管内共通

SNS「農林水産省 公式 Facebook」を活用した食育コンテンツ「関東食DOUGA」「食育15秒動画」の展開	62
YouTubeを活用し国産農林水産物等の魅力を紹介	63
世界かんがい施設遺産に「寺谷用水」「香貫用水」が登録	75
世界農業遺産「山梨県峡東地域」及び日本農業遺産「埼玉県比企丘陵地域」2地域が認定	107
捕獲鳥獣のジビエ利用拡大に向けた取組	111